



か・か・わ・看・護・だ・よ・り 117

令和4年4月20日

令和4年4月20日現在 会員数

7,136名

- 保 健 師 199名
- 助 産 師 280名
- 看 護 師 6,471名
- 准看護師 186名



まんのう公園 2021年4月

《目 次》

定時総会の開催にあたって	2
令和4年度定時総会及び職能合同交流集会プログラム	2
令和4年度定時総会資料	3~8
令和3年度職能委員会活動報告	9
第37回香川県看護学会開催	10~11
香川県助産師出向支援導入事業10周年記念講演会を開催して	12
2021年度香川県看護協会事業活動実践報告会を開催して	12
新型コロナウイルス感染症に関すること	13
ナースセンターからのお知らせ	14~15
理事会報告／寄付報告／お知らせ／クイズに答えてプレゼントGET！	16



定時総会の開催にあたって

公益社団法人 香川県看護協会 会長 安藤 幸代



花の香りに、春の訪れを感じています。

いつも看護協会活動にご支援ご協力、ご参加を賜り感謝申しあげます。

今だに続く感染症に対応されている皆様に敬意と感謝を申しあげます。

隣国中国では平和の祭典である冬季オリンピックが開催され、ウクライナでは、ロシアからの侵略戦争が勃発しており、罪のない人々が犠牲になっているニュースに胸が痛み、一日も早く戦争が終結することを願っています。

さて、令和3年度の香川県看護協会事業はコロナ禍で可能な形をその都度選択、研修では感染状況に応じて参考したり、オンラインにしたりして計画通り実施できました。長期研修は、認定看護管理者教育課程セカンドレベル・サードレベル、実習指導者講習会を実施し無事全員が修了できました。

令和3年度の重点課題の取組みについて報告します。支部活動については、7支部合同研修として、「コロナ禍における看護職のメンタルヘルスケア」について、和洋女子大学看護学部准教授 寺岡征太郎先生からの基調講演のあと、支部毎の会場で交流会を実施、他施設と情報共有する機会となり、看護管理者やスタッフのメンタルサポートに役立つ内容だったとの高評価を頂きました。

香川県助産師出向支援導入事業が令和4年で10年目を迎えることとなり記念事業を実施しました。日本看護協会 福井トシ子会長から基調講演をいただき、出向支援導入事業を振り返り、コロナ禍でも出向に参加している病院や実際に院内助産を経験した看護職から報告をいただきました。出向は助産師の就業場所偏在のは正だけでなく、互いの交流や実践力の強化などにつながっています。今後も継続していきたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症に関する事業を継続して実施しました。昨年から引き続き、クラスターが発生した病院や施設に感染管理認定看護師を新型コロナウイルス感染症への相談業務を主とするコールセンターや宿泊療養施設、香川県大規模ワクチン接種会場等へ看護職を派遣しました。業務に従事していただいた方々はもとより派遣に協力していただいた病院等の皆様に感謝申しあげます。

3月5日には事業活動実践報告会を実施し、支部活動報告、実態調査結果報告、看護業務の改善・働き方改革に取り組んでいる先進事例や実践報告があり興味深く、明日からでも取り組める内容は参加者の熱い質問からも伺えました。

令和4年度は、4つの重点課題を掲げそれを達成するために10の重点事業を進めていきます。また、専門職として看護の発展を目指すに際し、関係者の合意を十分に得たうえでの日本看護協会との連携の中で継続して取り組むべき5つの事業を課題として整理し、引き続き着実に取組みます。

総会でご報告しご意見をいただき進めていきたいと考えています。しかし、まだまだ、感染状況が不確実なため例年よりも少ない人数で令和4年度の総会を実施します。会員の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ホームページ等で報告させていただきますのでよろしくお願いします。

看護が注目されている今、看護職の働きを正しく認知していただき、看護の価値を高められるよう看護専門職能団体として進んでいきます。今後ともご支援ご協力よろしくお願いします。

令和4年度定時総会及び職能合同交流集会プログラム

月 日 令和4年6月19日(日) 13:00~15:30

場 所 公益社団法人香川県看護協会看護研修センター 3階大ホール

プログラム

12:30	開場	14:00	び収支予算 第二号議案 令和4年度改選役員及び推薦委員の選出 第三号議案 2023年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出
12:55	オリエンテーション	14:20	選挙結果発表 次年度選挙管理委員の任命 新役員・新推薦委員紹介、旧役員・旧推薦委員紹介 代表挨拶
13:00	開会 物故会員への黙とう 会長挨拶 来賓祝辞	14:30	閉会 令和4年度保健師・助産師・看護師Ⅰ・看護師Ⅱ職能 合同交流集会 開会 令和3年度活動報告 保健師職能委員会 看護師職能委員会Ⅰ
13:30	議長団選出 議事録署名人決定	14:40	助産師職能委員会 看護師職能委員会Ⅱ
13:40	審議事項および報告事項 報告事項1 令和3年度 第一号議案 令和3年度 報告事項2 令和4年度 報告事項3 令和4年度 報告事項4 令和4年度	15:30	閉会

令和4年度定時総会資料

第一号議案 令和3年度 決算報告(案)及び監査報告

決算及び監査の内容は、5月理事会の承認後、送付する。

第二号議案 令和4年度改選役員及び推薦委員の選出(推薦委員会推薦)

令和4年度改選役員候補者一覧

副会長候補者 (定数2名:改選1名、候補者1名)

氏名	阿部 慈	職種	助産師
協会活動歴	・助産師職能委員 ・健全母性育成事業推進委員 ・認定看護管理者教育運営委員		
勤務先	香川大学医学部附属病院		
抱負			この度、副会長に推薦を頂きました。看護を取り巻く環境の変化は著しく、看護職の責務は拡大しつつあります。専門職として高いスキルを習得しつつ、未来に向かって看護職に夢を描き続けることのできる協会活動に貢献してまいります。よろしくお願ひいたします。

常任理事候補者 (定数2~3名:改選1名、候補者1名)

氏名	富山 清江	職種	看護師
協会活動歴	・副会長 ・監事 ・推薦委員 ・認定看護管理者教育運営委員	・学会委員	
勤務先	前 香川大学医学部附属病院		
抱負			新型コロナウイルス感染症により、いのち・暮らしを支える環境は大きく変化しており、看護職の役割発揮に期待が高まっています。看護の可能性を信じて幸福観につながる環境づくりを支援してまいります。

保健師職能理事候補者 (定数1名:改選1名、候補者1名)

氏名	大平 明美	職種	保健師
協会活動歴	・第5地区支部役員(会計)		
勤務先	香川県中讃保健福祉事務所		
抱負			新型コロナウイルス感染拡大に伴い、保健・医療・福祉の連携がより一層求められています。私たち職能が、地域の中で活動を展開しより貢献できるよう努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

助産師職能理事候補者 (定数1名:改選1名、候補者1名)

氏名	阿部 慈	職種	助産師
協会活動歴	・助産師職能委員 ・健全母性育成事業推進委員 ・認定看護管理者教育運営委員		
勤務先	香川大学医学部附属病院		
抱負			このたび、助産師職能理事に推薦を頂きました。国を挙げて、「切れ目のない子育て支援」が推進され、助産師に期待される役割が拡大しつつあります。病院内にとどまることなく、地域社会で活躍することのできる助産師の育成と体制整備に取り組みたいと思います。よろしくお願ひいたします。

看護師職能Ⅰ理事候補者 (定数1名:改選1名、候補者1名)

氏名	熊野 知恵	職種	看護師
協会活動歴	・看護師職能Ⅰ理事 ・看護師職能委員Ⅰ		
勤務先	高松市立みんなの病院		
抱負			新型コロナウイルスの流行に伴い、激変する時代の中で、病院運営に携わる専門職のリーダーとして今ある課題をしっかりと捉え、活動していくたいと思います。ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

ご意見・ご質問をお寄せください

定時総会提出議題へのご意見・ご質問を事前に募集いたします。
募集の詳細及び定時総会提出議題の資料につきましては、本会ホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。

○勤務先・協会活動歴は令和4年4月1日現在、
抱負は原文のままを掲載

支部理事候補者 (定数5~8名:改選4名、候補者4名)

氏名	赤松美智代	職種	看護師
協会活動歴	・第1支部理事 ・推奨委員	・看護師職能委員	
勤務先	さぬき市民病院		
抱負			このたび第1支部理事として推薦を頂きました。香川県看護協会の方針にそって地域の実情に応じた地域包括ケア体制の充実を目的に、微力ではありますが支部理事として会員の皆様と共に活動していきたいと思います。

氏名	原潤美千代	職種	看護師
協会活動歴	・第3支部理事 ・広報出版委員	・社会経済福祉委員	
勤務先	屋島総合病院		
抱負			新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、医療提供体制や住民の生活が大きく変化している中で、看護職としての役割が十分発揮できるよう協会活動に貢献したいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

氏名	多田 清美	職種	看護師
協会活動歴			
勤務先	四国こどもとおとの医療センター		
抱負			この度、支部理事の推薦を頂きました。地域包括ケアシステムにおける看護の役割と機能強化に向け、皆様のご協力を頂きながら地域での役割を果たして参りたいと思います。ご指導よろしくお願ひいたします。

氏名	守谷 正美	職種	看護師
協会活動歴	・教育委員 ・第7地区支部役員(副支部長)		
勤務先	三豊総合病院		
抱負			この度、第7支部理事に推薦頂きました。コロナ禍で活動が制限される中ではありますが、感染対策を徹底しながら活動を継続したいと思います。看護協会の掲げる4つの重点課題を念頭に置き、協会活動に貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

監事候補者 (定数2名:改選1名、候補者1名)

氏名	鳥山 宏美	職種	看護師
協会活動歴	・監事 ・認定看護管理者教育運営委員 ・安全管理ネットワーク委員		
勤務先	香川県立中央病院		
抱負			この度、監事として推薦を頂きました。新型コロナウイルス感染症と向き合いながら、あらゆる場で看護職の皆様がご活躍されていることに敬意を表します。世界的なレベルで医療や看護の体制が大きく変化する中、新しい生活様式を支え、誰もが心身とともに健康で活躍できる社会がつくれるよう、協会員の皆様の支援ができればと思っております。監事として職務を遂行していく所存ですので、どうぞよろしくお願ひいたします。

令和4年度推薦委員 候補者一覧

推薦委員候補者（定数6名：改選4名、候補者4名）※1名は辞任による改選

	職種	氏名	施設名
推薦委員 (4名)	保	合田 智代	高松市健康福祉局保健所健康づくり推進課
	助	澤田 裕子	香川労災病院
	看	亀井 裕子	坂出市立病院
	看	西村かをる	かがわ総合リハビリテーション病院

第三号議案 2023年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出（推薦委員会推薦）

令和4年4月1日現在

	職種	氏名	施設名
代議員 (8名)	保	大平 明美	香川県中讃保健福祉事務所
	助	阿部 慶	香川大学医学部附属病院
	看	熊野 知恵	高松市立みんなの病院
	看	村井由紀子	高松赤十字病院
	看	守谷 正美	三豊総合病院
	看	山田 寿美	小豆島中央病院
	看	山西 育子	訪問看護ステーションなつめ
	准	平田 周子	おさか脳神経外科病院

	職種	氏名	施設名
予備代議員 (10名)	保	蓮井 真紀	高松市健康福祉局長寿福祉課
	保	萬藤 愛	香川県小豆総合事務所
	助	井原 妙子	回生病院
	助	西原加奈恵	さぬき市民病院
	看	久保 信枝	りつりん病院
	看	谷川 香代	香川看護専門学校
	看	林 珠美	香川県立白鳥病院
	看	吉田 薫	滝宮総合病院
	准	小田 友美	キナシ大林病院
	准	近藤千賀子	宇多津病院

※職名・職種及び五十音順

報告事項1 令和3年度 事業報告

重点事業を中心に事業を展開した。詳細は定期総会資料「令和4年度定期総会要綱」として配布する。

報告事項2 令和4年度 日本看護協会通常総会報告

詳細は定期総会資料「令和4年度定期総会要綱」として配布する。

報告事項3 令和4年度 重点課題・重点事業並び事業計画

重点課題

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 看護の機能強化 | 2 専門職としてのキャリア継続支援 |
| 3 看護職の役割拡大の推進と人材育成 | 4 地域における危機管理体制の強化 |

●重点事業

- 1-1 地域包括ケアシステムを支える看護機能強化の推進事業
- 1-2 在宅・施設等の看護の機能強化事業
- 1-3 看護職出向支援事業
- 2-1 看護職の働き方改革への取り組み事業
- 2-2 看護職の県内就業と定着の推進事業
- 2-3 継続教育の充実事業
- 3-1 特定行為研修・JNAラダーの普及推進事業
- 3-2 感染管理認定看護師養成機関設置支援事業
- 4-1 大規模災害発生時の対応・体制の整備
- 4-2 感染症対策の整備

●課題：日本看護協会等との連携の中で取り組みを継続する事業

- 1-1 日本看護協会が推進する「看護師基礎教育4年制化への制度改革」推進協力事業
- 1-2 ナース・プラクティショナー（仮称）制度構築の理解と推進協力事業
- 1-3 准看護師制度が持つ課題の共有事業
- 1-4 政策推進力の強化事業
- 1-5 日本看護協会が推進する「資格活用基盤の強化」事業の理解と協力事業

●事業計画は定款第4条の6つの事業に沿って掲載

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度改革への提言に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業（公益目的事業）

・二重下線は重点事業 *印 日本看護協会主催会議

事業内容	
1) 継続教育の充実に関する事業	
(1)看護教育計画の企画・実施・評価	* 教育担当者会議 ・教育委員会の開催 (年10回予定) ・広報：「看護研修計画（タブロイド版）」「かがわ看護だより」の配布、「ホームページ」「メール案内」 ・質の高い看護人材を育成する教育・研修の企画 ・看護教育計画に沿った運営と実施 ・クリニックラダーレベル到達内容に沿った研修の実施 ・アンケートと振り返りによる研修評価
①令和4年度看護研修計画の広報・実施・評価	・認定看護管理者教育運営委員会 (年4回以上) ・認定看護管理者教育課程ファーストレベルの開催 (約50名) ・認定看護管理者教育課程サード・セカンドレベルフォローアップ研修の開催 ・新人看護師対象研修 ・新人助産師対象研修 ・新人保健師対象研修 ・新人看護職員指導者対象研修 (研修責任者・教育担当者・実地指導者)
(2)認定看護管理者の育成	
(3)新人看護職員の育成【重2-3】	

(4) 実習指導者の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師助産師看護師実習指導者講習会の開催（約40名） ・保健師助産師看護師実習指導者講習会フォローアップ研修の開催
(5) 看護職の役割拡大の推進と人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）の推進
① 看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）の推進	【重3-1】
② 医療安全管理	
③ 特定行為研修制度、新たな認定看護師制度の普及推進	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理ネットワーク委員会 ・医療安全管理者養成研修演習（約40名） ・医療安全管理者フォローアップ研修・交流会 ・医療安全における介護施設・訪問看護ステーション等との連携 ・医療安全推進週間・世界患者安全の日の活動取組み推進 ・特定行為研修制度活用・新たな認定看護師制度の普及推進研修 ・認定・専門看護師、特定行為研修修了者の人材バンク派遣事業の構築
④ 感染管理認定看護師養成機関設置支援事業	【重3-2】
⑤ 訪問看護研修	【重1-2】
2) 看護研究の推進【重2-3】	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護人門研修 ・訪問看護師養成講習会 ・訪問看護推進研修（訪問看護従事者）
(1) 第38回香川県看護学会の開催と評価	<ul style="list-style-type: none"> ・学会委員会 ・第38回香川県看護学会（2023年1月） ・研究の基本・研究の個別指導、研究指導者のための研修を開催 ・論文作成までを支援
(2) 臨床現場における研究の取組み支援	
3) 図書室機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・活用が促進されるような蔵書の充実、図書室運営 ・ホームページでの新刊図書案内 ・ホームページの充実 ・医学中央雑誌ネット検索、最新看護索引Web検索、キャリナース「資料室」検索 ・キャリナース会員登録数の増加 ・文献検索サービスの活用推進
4) 研修管理統合システムの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・受講履歴管理システムの活用（キャリアアップかがわ） ・会員証のバーコード活用による研修受付 ・キャリナース登録推進のための広報活動 ・キャリナース研修受講履歴の活用
(1) 研修管理システム利用登録の推進	
(2) キャリナース登録の推奨、登録数の増加	

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1) ナースセンター事業の強化【重2-2】	<ul style="list-style-type: none"> *ナースセンター事業担当者会議 *ナースセンター相談員研修 ・ナースバンク委員会 ・看護職の定着・確保の「総合拠点」としての活動 <ul style="list-style-type: none"> (a) 求人・求職登録 <ul style="list-style-type: none"> ・NCCS、届出支援システム「とどけるん」の管理運用 (b) 無料職業紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・再就業支援・相談、求人相談、各種相談 ・サテライト相談（ハローワーク高松・丸亀・観音寺で実施） (c) 看護職就労支援 <ul style="list-style-type: none"> ・看護職就労支援交流会の開催（年1回） (d) 潜在看護師の就労支援 <ul style="list-style-type: none"> ・看護力再開発講習会開催 <ul style="list-style-type: none"> ・基本コース（年2回：7月、1月） ・看護基礎技術コース（年6回：8月～12月） (e) 看護職員確保・定着の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・看護職員確保状況調査の実施（7月～9月） ・ナースセンターニュース発行（年2回：看護だよりとの合併4月、10月） ・ナースセンター事業運営委員会（年1回：10月） ・かがわナースナビによる看護関係の最新情報の提供 ・看護職員を対象とした就職説明会の開催 ・中・高校生等を対象にふれあい看護体験 ・いのちのせんせいの中で看護の魅力を伝える ・看護の出前事業の実施 *看護労働担当者会議
① ナースバンク事業	(月1回)
② ナースセンター調整推進事業	
③ かがわナースナビの活用推進	
④ 看護職員就職支援	
⑤ 看護職になるための進路選択支援	
2) 看護職の働き方改革への取り組み事業【重2-1】	
(1) 看護職が働き続けられる勤務環境改善支援事業 就労環境改善研修	<ul style="list-style-type: none"> ①医療機関等管理者・中間管理者研修（年1回） ②好事例の紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、看護だより等 ③看護代表者協議会での情報交換 ④医療環境改善支援センターの活動との協働 ・社会経済福祉委員会
(2) 会員の社会経済福祉向上支援事業	(年8回程度)

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度改善への提言に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1) 各職能の専門性強化に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> *全国職能委員長会（年1回） *地区別職能委員長会（年1回） *日本看護協会全国職能別交流集会 ・県看護協会職能集会の運営 ・看護だよりに活動記事掲載

(1)保健師職能活動 ①保健師の育成と現任教育体制の検討 ②職能上の課題と対策検討・提言 ③看護協会への加入促進	・理事会で進捗状況報告・相談・検討 ・新人保健師研修の開催 ・保健活動の紹介 ・全国保健師長会との連携 ・保健師職能委員会 (月1回)
(2)助産師職能活動 ①地域と施設とのネットワークの検討 ②助産実践能力習熟段階 (CLOCMiP®) の推進 ③職能上の課題と対策検討・提言 ④院内助産・助産師外来・助産師出向の推進【重1-3】	・地域と施設との連携（職能と合同） ・新人助産師研修会の開催 ・中四国合同ワークショップ（10月16日 島根県） ・研修の情報発信（ニュースレター、オンデマンド、他団体） ・助産師職能委員会 ・事業報告会の開催（助産実践能力推進に関する研修会の開催） (月1回)
(3)看護師職能Ⅰ活動 ①看・看連携の促進とネットワーク推進 ②職能上の課題発見と提言	・全国看護職能Ⅰ委員長会との連携 ・意見交換会及び情報共有会開催 ・関係者への情報発信と課題の集約 ・看護師職能委員会Ⅰ ・JNAラダーの推進 (月1回)
(4)看護師職能Ⅱ活動【重1-2】 ①施設看護職の資質向上とネットワークの推進 ②看取りガイドラインの見直しと普及 ③高齢者施設における感染管理についての普及啓発 ④職能上の課題発見と提言	・看取りガイドラインの見直しと活用推進のための研修会の開催 ・施設の実態把握と課題の整理 ・関係者への情報発信 ・看護師職能委員会Ⅱ (月1回)
2) 看護政策力の強化【課題1-4】 (1)県行政との懇談会開催 (2)香川県看護代表者協議会運営 (3)日本看護協会の重点政策・重点事業を県で展開 ①看護師基礎教育4年制化への制度改革活動【課題1-1】 ②ナース・プラクティショナー（仮称）制度構築の理解と推進協力活動【課題1-2】 ③准看護師制度が持つ課題の共有活動【課題1-3】	・香川県関連部課等への要望・提言 ・看護政策研修会開催 ・代表者宣言発出 ・代表者協議会—教育部門の活動 ・会員数拡大（入会率47%）活動 ・看護師基礎教育4年制の課題の把握と広報 ・研修会により制度構築の理解の推進 ・准看護師が持つ課題把握 ・ステップアップ研修会開催 (月1回)

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業 内 容	
1) 地域包括ケアの推進【重1-1】 (1)支部活動地域看護の連携活動の強化 (2)支部活動における他職種との連携推進 (3)包括的な母子支援事業	・研修会の開催 ・看護職連携会議・交流会等の開催 ・市町等の関係会議への参画 ・地域行事、コミュニティ活動等への参画 ・支部活動報告会の開催 ・連携のための会議・交流会の開催 ・医療的ケア児への在宅移行支援について現状把握 (年1回、3月)
2) 在宅療養生活を支える訪問看護等の強化【重1-2】 (1)訪問看護段階別研修事業 (2)在宅医療及び訪問看護推進事業 (3)訪問看護推進事業 (4)訪問看護支援事業 (5)在宅ケアサービスの提供 (6)訪問看護ネットワーク強化事業	*担当者会議 ・訪問看護師養成講習会 e ラーニング及び集合講習（4月中旬募集開始） ・訪問看護推進研修 ・訪問看護入門プログラムによる研修会 ・病院及び訪問看護ステーション見学実習 ・訪問看護推進委員会 ・訪問看護推進協議会 ・訪問看護ステーション連絡協議会運営支援 ・訪問看護総合支援センター機能の發揮・推進 ・訪問看護ネットワーク支援事業システム運営 ・訪問看護サポート事業（電話相談・出張相談・コンサルテーション） ・質の高いケアの提供及び地域への貢献 ①高松ケアステーションみちしるべ ②訪問看護ステーションこくぶ ③まるがめ訪問看護ステーション ・訪問看護ステーション連絡協議会との連携 ・訪問看護ネットワーク強化事業の推進 (年2回)
3) 「健やか香川21」「健やか親子21」の推進 (1)まちの保健室事業（生活習慣病予防支援） (2)たばこ対策の推進事業 (3)子育て支援事業	・「健やか香川21」事業推進委員会 ・健康相談（さぬきこどもの国） 奇数月第3土曜日 13:00 ~ 15:30 ・高松ケアステーションみちしるべ 母子支援を中心・第2・第4木曜日 10:00 ~ 12:00 高齢者介護を中心・第1・第3木曜日 13:30 ~ 15:00 ・扇町事務所 毎週水曜日 13:30 ~ 15:30 ・県・市町・関係団体への協力 スポーツレクリエーション祭、ボランティアフェスティバル等 ・看護の日・看護週間等行事の実施（1~7支部） ・県民・高校生・大学生等へ啓発活動 ・香川県子育て県民会議等行事に協力 いい育児の日フェスティバルに参加 (年6回)

(4)従事者育成事業	・地域子育て支援、相談（さみきこどもの園） ・従事者研修　まちの保健室（年1回）、いのちのせんせい（年1回）
4) 地域福祉関連事業	・高松市指定避難所（研修センター） ・高松市指定まちかど救急ステーション（研修センター・みちしるべ） ・国分寺町ボランティア協会等への協力
5) 不妊・不育症相談事業	・看護職等による不妊・不育症相談（電話・来所）毎週月～金 10:00～16:00

5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業（公益目的事業／法人管理に関する事業）

事業内容	
1) 災害時の看護支援活動 <u>(1)災害時看護支援【重4-1】</u>	*災害看護担当者会議 ・香川県との合同訓練 ・日本看護協会との災害支援ナース派遣調整合同訓練 ・災害発生時、日看協会・他府県と連携・支援・派遣 ・災害支援ナースの登録と更新 ・災害支援ナース養成研修（基礎編） ・災害支援ナースフォローアップ研修 ・災害支援ナース新規登録者研修 ・災害支援ナース養成のための啓発活動 ・必要物品の点検（年1回）・補充 ・当会における災害対応マニュアルの見直し ・新型コロナウイルス感染症対策、新興感染症発生に向けた感染管理整備 ・香川県看護協会の事業継続計画（BCP）の作成
2) 当協会における災害時の対策及び活動、感染症対策の整備 <u>【重4-2】</u>	*理事会 *法人員会 *日本看護協会通常総会 *地区別法人員会
3) 日本看護協会との連携	(年6回程度) (年6回程度)

6. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／法人管理に関する事業）

事業内容	
1) 広報活動 <u>(1)県民・看護職・会員への情報提供の充実</u> ①ホームページの充実 ②看護だよりの発行 ③社会への広報強化	*広報担当役員会議 ・広報出版委員会 ・看護関連情報、協会事業活動の更新 ・年4回発行（1月、4月、8月、10月） ※4月、10月はナースセンターニュースとの合併号 ・内容などについての評価、検討 ・ホームページ掲載 ・マスメディアの活用 ・計画的なニュースリリースの発行 ・2022年度「看護の日」「看護週間」記念行事 ・記念講演会（オンラインによる） ・1～7支部活動による「まちの保健室」 ・医療機関及び訪問看護ステーションにおけるふれあい看護体験
2) 渉外活動 <u>(1)関係機関・団体との連携・協力</u> ①県・市町との連携・協力 ②関係団体との連携・協力	・委員会での発言、情報交換、事業協力等 ・医療推進協議会等への参画、事業協力等
3) 看護職賠償責任保険制度の活用	・看護職賠償責任保険制度の情報提供
4) 組織に関する事項 <u>(1)協会組織の強化</u> ①公益社団法人の運営 ②看護職能団体活動強化のための入会促進活動 ③会員サービスの充実 <u>(2)円滑な組織運営・評価</u> ①諸会議の開催 ②支部事業と連携・支援 <u>(3)会員登録管理・運営</u> ①日本看護協会との契約の締結・維持 ②「新会員情報管理体制」（ナースシップ）の管理・運用 ③キャリナースの広報	*事務担当者会議 ・役員、職員の研修会開催 ・未入会者・施設への入会案内（目標入会率47%以上） ・入会促進のための施設訪問 ・定時総会 ・委員会（職能） （委員会） （合同） （月1回） （事業活動項目に掲載） （年1回） ・理事会（年7回）、業務執行理事会（月2回） ・香川県看護代表者協議会 （支部別1～2回、合同1回） ・地域医療構想調整会議等、各種会議への参加 ・「新会員情報管理体制」（ナースシップ）の管理・運用 *新会員情報管理体制 ・キャリナースの広報（ホームページ・看護だより・研修等）による登録の促進
5) 施設管理に関する事項 <u>(1)建物設備の管理・運営</u> 看護研修センター、訪問看護ステーションごくぶ、まるがめ訪問看護ステーション、高松ケアステーションみちしるべ、扇町事務所、駐車場 <u>(2)費用の積立</u>	・設備の整備、保守、修理等 ・施設保全マニュアル実践 ・施設整備保守計画の策定 ・建物建替積立資産（減価償却引当資産）積立

報告事項4 令和4年度 資金収支予算及び収支予算

資金収支予算及び収支予算の詳細は「令和4年度定時総会要綱」として配布する。

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取入会金	1,750,000	1,750,000		3,500,000
受取入会金	1,750,000	1,750,000		3,500,000
受取会費	23,100,000	23,100,000		46,200,000
受取会費	23,100,000	23,100,000		46,200,000
受取会館維持管理費	10,000,000	10,000,000		20,000,000
受取会館維持管理費	10,000,000	10,000,000		20,000,000
事業収益	294,893,000			294,893,000
研修事業等収益	14,840,000			14,840,000
一般研修事業収益	6,240,000			6,240,000
認定看護管理者教育事業収益	6,600,000			6,600,000
その他収益	2,000,000			2,000,000
受取委託費	41,290,000			41,290,000
看護職員合同就職説明会事業収益	655,000			655,000
訪問看護事業等収益	238,108,000			238,108,000
訪問看護ステーション事業収益	160,800,000			160,800,000
看護小規模多機能型居宅介護支援事業収益	41,000,000			41,000,000
訪問看護ネットワークセンター事業収益	9,808,000			9,808,000
居宅介護支援事業収益	26,500,000			26,500,000
受取補助金等	9,997,000	50,000		10,047,000
受取助成金	8,137,000	50,000		8,137,000
受取補助金等振替額	1,860,000	600,000		1,910,000
受取寄付金				600,000
受取寄付金				600,000
固定資産受贈益	200,000			200,000
固定資産受贈益振替額	200,000			200,000
雑収益	2,460,000	4,330,000	△ 1,680,000	5,110,000
手数料収益	100,000	10,000		110,000
雑収益	2,360,000	4,320,000	△ 1,680,000	5,000,000
経 常 収 益 計	342,400,000	39,830,000	△ 1,680,000	380,550,000
(2) 経常費用				
事業費	365,453,000		△ 1,680,000	363,773,000
役員報酬	18,000,000			18,000,000
給料手当	195,050,000			195,050,000
退職給付費用	5,010,000			5,010,000
法定福利費	29,920,000			29,920,000
福利厚生費	990,000			990,000
会議費	100,000			100,000
旅費交通費	3,900,000			3,900,000
通信運搬費	4,930,000			4,930,000
研修費	840,000			840,000
減価償却費	20,170,000			20,170,000
消耗品費	4,150,000			4,150,000
新聞図書費	590,000			590,000
修繕費	4,700,000			4,700,000
印刷製本費	3,250,000			3,250,000
光熱水料費	6,230,000			6,230,000
支払手数料	880,000			880,000
賃借料	16,168,000		△ 1,680,000	14,488,000
広告宣伝費	260,000			260,000
保険料	2,690,000			2,690,000
涉外費	320,000			320,000
諸謝金	24,190,000			24,190,000
諸会費	215,000			215,000
租税公課	13,360,000			13,360,000
医療材料費	560,000			560,000
車両費	3,110,000			3,110,000
支払利息	80,000			80,000
支払寄付金	10,000			10,000
委託費	5,260,000			5,260,000
雑費	520,000			520,000
管理費				
役員報酬		10,780,000		10,780,000
給料手当	2,700,000			2,700,000
退職給付費用	810,000			810,000
法定福利費	140,000			140,000
福利厚生費	330,000			330,000
会議費	50,000			50,000
旅費交通費	30,000			30,000
通信運搬費	300,000			300,000
減価償却費	300,000			300,000
消耗品費	1,800,000			1,800,000
新聞図書費	200,000			200,000
修繕費	70,000			70,000
印刷製本費	70,000			70,000
光熱水料費	320,000			320,000
支払手数料	300,000			300,000
賃借料	250,000			250,000
広告宣伝費	1,100,000			1,100,000
保険料	10,000			10,000
涉外費	220,000			220,000
諸謝金	100,000			100,000
諸会費	600,000			600,000
租税公課	50,000			50,000
支払負担金	100,000			100,000
車両費	400,000			400,000
支払寄付金	10,000			10,000
委託費	10,000			10,000
雑費	500,000			500,000
経 常 費 用 計	365,453,000	10,780,000	△ 1,680,000	374,553,000
2. 経常外増減の部	△ 23,053,000	29,050,000	0	5,997,000
(1) 経常外収益				
経 常 外 収 益 計	0	0		0
(2) 経常外費用				
経 常 外 費 用 計	0	0		0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 23,053,000	29,050,000		5,997,000
II 指定正味財産増減の部				
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 2,060,000	△ 50,000		△ 2,110,000
地方公共団体補助金	△ 1,220,000			△ 1,220,000
民間補助金	△ 440,000	△ 50,000		△ 490,000
寄付金	△ 200,000			△ 200,000
受贈建物	△ 200,000			△ 200,000
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 2,060,000	△ 50,000		△ 2,110,000
III 正味財産期末残高				90,000,000
				87,890,000
				1,193,887,000

令和3年度

職能委員会活動報告

保健師職能委員会

委員長 三井 悅子

令和3年度は新任期保健師研修会の開催と保健師の看護協会加入促進にむけてのポスター作成を計画しました。

新任期保健師研修会は、新型コロナウイルスの感染拡大により現場業務を優先していただくために中止しましたが、委員からこんな時だからこそ新任期保健師が保健師活動を進めていく中での不安や悩みを話せる場が必要ではないかという意見があり、2月に交流会をZoomで開催し、23名の参加がありました。新任期保健師の参加に配慮していただいた職場の皆さんに感謝いたします。

また、看護協会加入促進ポスターの作成では多くの写真とQRコードを掲載しました。令和4年度保健師研修会などの機会に配布する予定としております。

令和3年度は、コロナ禍で、十分な活動ができませんでしたが、令和4年度は、公衆衛生看護の展開はもとより、保健師としてのモチベーションの向上、参加者の交流が十分に図れる活動を展開していきたいと思います。



交流会風景

看護師職能委員会Ⅰ

病院領域

委員長 熊野 知恵

11月に「クリニカルラダー～動機付けて評価～」のテーマで交流会を開催しました。交流会はこれが2回目で、主にラダーを導入している、10施設の現任教育に関わる23名の方にご参加頂き、普段感じている課題や対策へのヒントを、熱心に意見交換をすることができました。

また、看護補助者との協働推進検討会に於いては年末に配布したアンケートに、コロナ禍の大変お忙しいなか、お答え下さり感謝申しあげます。アンケート結果の詳細は、6月の総会にてご報告ができたら存じます。2040年問題に向け、看護力の向上はもとより新しい組織作りに次なる課題も多いこと思います。多職種の要としてどのような変革が必要か、皆さまのご意見を賜りつつ、これからも一緒に考えていきたいと思いますので、よろしくお願ひ申しあげます。



交流会風景

助産師職能委員会

委員長 竹内美由紀

コロナ禍で感染拡大状況に合わせ、リモート研修と集合研修を繰り返した活動でした。令和4年2月19日助産師出向支援導入事業の10周年記念講演会（Web）では、日本看護協会 福井会長より、助産師に対しては『「助産師に期待すること」～産婦に寄り添った出産環境を目指して～』との内容を、また、17名の新人助産師へのメッセージとしては「魅力ある助産師であるために」としたお話を拝聴することができました。周産期医療を取り巻く課題と女性の生涯を通じてのニーズに応える役割、生涯学習の大切さ、職種間の連携と協働の重要性を再認識し、産婦に寄り添った出産環境の整備とその推進に向けての助産師に求められる実践能力強化の必要性を感じました。収集し情報交換し合う機会も取れませんでしたが、お互いが共通課題を確認できた貴重な研修でした。今後も、母子とその家族に寄り添った助産ケアの向上を目指し活動していきたいと思います。



講演会風景

看護師職能委員会Ⅱ

介護・福祉関係施設・在宅等領域

委員長 山西 育子

介護施設や診療所、訪問看護ステーションで働く看護職を支援する活動をしています。

令和3年度は、高齢者介護施設での看取りの質向上を目的として、前年度看取り研修の「ACP基本」を踏まえ、実践における各場面での具体的なスキルを学ぶために「ACPの基本と具体的な技術～聴く力を高めるために～」をテーマに高齢者介護施設等における看取り研修会を開催しました。

また、高齢者介護施設等における感染管理の質向上を目的に、高齢者介護施設等における感染管理研修会を開催しました。感染管理認定看護師が、新型コロナウイルス感染症に対応した実践報告を行い、経験に基づく防疫活動から得られた感染防止に係る現状や課題、対策について学ぶことができました。今後も皆様のご希望に沿いながら、実践に役立つ活動をしていきたいと考えます。皆様のご参加をお待ちしています。



研修会風景

第37回 香川県

令和4年1月



第37回香川県看護学会を終えて

学会委員長 谷本 百恵

創

看護の
レジリエンスが
生きる力と希望を
創り出す
Sou

この度、第37回香川県看護学会を会員の皆様のご協力のもと令和4年1月30日に開催できましたことを心から感謝申し上げます。

本学会の一般演題は口演発表が8題、示説発表が7題、596名の方にご参加いただきました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、初めて学会開催方法をWEB開催とし、LIVE配信と録画配信を行うことでコロナ禍でありながらも参加者数は大幅に増加しました。

今回のテーマは「『創Sou』～看護のレジリエンスが生きる力と希望を創り出す～」といたしました。私たち看護職は、変化する社会情勢のなか立ちはだかる困難の向こうに可能性を信じ、人々の暮らしを支え、その人らしさを支援することを役割と捉え、地域の人々を支えてまいりました。コロナ感染の収束がみえない状況で心身ともに疲弊感を感じながらも、最前線で私たち看護職は戦ってきました。そんな私たちが、前向きに進んでいけるパワーをいただけるよう、基調講演では東京医療保健大学副学長、日本看護協会前会長の坂本すが先生に「いまこそ、看護の力を信じること～コロナ禍の看護職と今後の危機対応～」と題して、特別講演では、ノンフィクションライターである渡辺一史先生に「なぜ人と人は支え合うのか『障害』から考える」と題してご講演いただきました。

先生方のご講演を聞き、仲間と支え合い、一歩一歩前に進んでいく看護の力を信じ続けること、レジリエンスを高めアジャリティーを發揮すること、言い換えると、仲間とともにへこたれずに前を向いて動きだすことが今の私たちに求められていることだと痛感しました。看護の創り出すパワーが人々の生きる力を引き出し、その人らしく人生を全うできる社会の実現に貢献したいと考えています。

今後も本学会が皆様方の研究・交流の場となり、香川県の看護の発展に寄与できることを願っています。



看護学会開催

30日（日）



坂本すが氏 座長

基調講演

テーマ いまこそ看護の力を信じること

-コロナ禍の看護職と今後の危機対応-

講師 東京医療保健大学副学長・看護学科長 日本看護協会 前会長 坂本 すが 氏

坂本すが先生には、1. 現場看護師・看護管理者はコロナにどう対応したか、2. 危機を乗り越え変革してきた看護の歴史、3. これから社会はどのように変化するのか、4. ポストコロナ社会に向けて看護師リーダーがなすべきことについて、今の私たちへの道標を示してくださいました。

コロナ禍での看護職の勇ましく頼もしい姿、その根底には歴史上、危機を乗り越え変革してきた看護があることも知りました。コロナに立ち向かうため行動を起こした看護師たちは、家族面会もできない患者の一番近くで患者さんの生命と生活を守るという使命感に突き動かされ看護を行っています。しかし疲弊していることも事実です。坂本先生の言葉は、今頑張っている看護職に承認とエールを送っていただいたように思いました。

さらに、「ポストコロナ社会は今までと違う世界が拡がり、元の社会には戻れないで適応していくしかない。これから看護師に求められることはリーダーを引き受けることである。私たちがなすべきビジョンを示し、多職種を含む仲間と共にアセスメント（走りながら評価する）な行動を起こす。」ことと話されました。そしてもう一つ大事なのは、「看護の真髄は患者の生きる力を引き出すこと、何かあったら私たちが支えると表明してたじろがないこと。」と熱く語られました。

今こそ、ポストコロナにむけて社会の変化に適応し、看護の力を信じ進みつづけることを誓いました。

（広報出版委員 松岡 悅子）

特別講演

テーマ

なぜ人と人は支え合うのか

-「障害」から考える-

講師 ノンフィクションライター 渡辺 一史 氏



渡辺一史氏 座長

渡辺一史先生は2003年に刊行された「こんな夜更けにバナナかよ」の原作者で、2018年に大泉洋さんが主役で映画化され話題となりました。わがままで強烈なキャラクターの重度身体障害者、鹿野靖明さんとボランティアたちの交流が描かれた本です。渡辺先生は鹿野さんが亡くなるまで取材とボランティアを続けました。鹿野さんは自己主張が強く、「わがまま」としか形容しようのない人です。一方ボランティアの中には介護方法を覚えられず鹿野さんから怒られる人もいれば、鹿野さんのわがままぶりに対して感情をぶつけるボランティアもいて生身の人間同士の衝突や葛藤、せめぎ合いに満ちあふれた現場であったと話されています。

しかし、鹿野さんは「どんなに重い障害があっても、地域で普通に生活できるような社会にしたい」とボランティアとの「自立生活」を始めました。鹿野さんのわがままな言葉に含まれている大切なメッセージは社会福祉の考え方方に影響しています。つまり、障害があれば普通のことが特別になってしまう価値観や、ボランティアが障害者を支える構図はボランティアが反対に支えられている逆転が起こっていることなど、支え支えられる人間関係の本質について語られました。

人は一人では生きていけないのであるから、障害の有無による上からの目線を脱却することと、共に対等の関係であり「〇〇してあげる」という思い上がりについて反省しました。講演後には、支えるとは何か、「看護」を通してやりがいを感じている自分自身を実感し、「看護」をさせてもらっている環境に感謝を感じた。

（広報出版委員 松岡 悅子）

香川県助産師出向支援導入事業10周年記念講演会を開催して

香川県助産師出向支援導入事業は、現在の勤務先の身分を有しながら、他施設で助産師としての助産業務を行うものであり、助産実践力の強化と就業先の偏在是正を目的として開始し、2022年度に10周年を迎えることとなりました。

それを記念し日本看護協会 福井トシ子会長を招き講演会を実施しました。あいにく香川県ではまん延防止等重点措置が発令されており、Zoomでの開催となりました。香川県医務国保課近藤課長よりごあいさつをいただき香川県の出向事業の歴史、実際に出向元や出向先になった施設からの報告、院内助産で出産した助産師からの報告を実施した後、福井会長より「助産師に期待すること～産婦に寄り添った出産環境を目指して～」をテーマに講演していただきました。講演会に参加した助産師は、同じ助産師として先輩からエールを受け感動を覚え、今後の自己の助産師としての示唆を得たようです。

今後も目的達成のため事業を継続したいと考えておりますのでご支援、ご協力よろしくお願いします。

会長 安藤 幸代



香川県医務国保課
近藤課長

2021年度 香川県看護協会事業活動実践報告会を開催して

コロナ禍で看護協会活動も多くの事業が中止または縮小開催となりましたが、情報提供及び共有の場として、実践報告会を2部構成で企画し、第1部を「コロナ禍における看護協会活動」、第2部を「看護業務の改善・働き方改革」として実施しました。

第1部では、日本看護協会 福井トシ子会長から「日本看護協会の取り組み～2040年を見据えた看護のあり方～」と題し特別講演をいただきました。参加者は、福井会長の講義から、今後の活動に活かせるキーワードや広い視野と先を見据えた看護管理の必要性等を感じ、多くのエネルギーをいただきました。

第2部では看護業務の効率化で先進事例アワード2020 優秀賞を受賞された、公立羽咋病院医療サービス推進室 室長 山中由貴子様から、リモートでの報告をいただきました。「入退院支援の活動からつなぐ看護へ」をテーマに、院内で多職種と連携し、入退院支援シートの活用や外来でのスクリーニングを看護計画に直結させた報告に、参加者は自施設での取り組みに思いをはせた感じがしました。

今後も、実践報告会の継続実施により、看護協会活動を広く紹介し、現状や課題を共有するとともに、看護業務の改善・働き方改革を見据えた先進的事例報告などを通じて、働きやすい職場環境の確保、看護職の離職防止・定着へと繋がることを願っています。

常任理事 岡田 諭子

日 時：令和4年3月5日（土）10：30～15：30 参加者：99名

香川県看護協会の実践報告

第1部 「第3支部活動～支部合同研修・交流会を実施して～」

報告：香川県看護協会第3支部 支部長 原渕美千代

「院内助産・助産師外来・助産師出向に関する調査結果」

報告：香川県看護協会事務局 助産師 串田 亜希

第2部 「看護師の働き方改革 一看護記録カイゼン」

報告：香川大学医学部附属病院 看護師長 角田 光代

「DiNQLデータを活用した多職種協働における安全管理と労働環境改善への取り組み」

報告：回生病院 副看護部長 松本美保子

「就業継続が可能な看護職の働き方の実態調査結果」

報告：香川県看護協会 社会経済福祉委員会 委員長 泉 智代

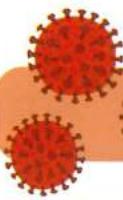


会場からの質問



日本看護協会 福井会長

支部活動や各病院での取り組みなど香川県看護協会活動としてご報告いただきました。



新型コロナウイルス感染症に関すること

在宅支援・訪問看護ステーションを対象とした研修会を開催して

訪問看護ステーション管理者研修

令和3年度の診療報酬の改定により、事業継続計画（以下「BCP」という。）が2024年より義務化されます。令和3年8月に実施した県内の訪問看護ステーションのアンケート調査結果では、「作成できていない」が82%、うち、作成中21%、これから作成する57%となっており、具体的な取り組みを模索している状況との回答が多くありました。そこで、BCP作成のための研修会を2月26日にオンラインで開催しました。参加者51名。講師として一般社団法人 コミュニティヘルス研究機構の機構長・理事長 慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学教室の山岸 晓美先生にお願いし、訪問看護事業所に求められる役割、BCPとは、作成・運用のポイントについてご講義をいただきました。

BCPについて、基本的な考え方から、作成のポイントまで具体的に説明があり、参加者は理解を深めることができました。今回は、集合研修のみの開催でしたが、研修終了時点で8ステーションから個別支援の希望がありましたので、令和4年度は山岸先生より、ステーション毎に個別支援をお願いする方向で計画しています。

BCP作成が到達目標ではありませんが、当会としては、まずはBCPを作成し、それが運用できるようシミュレーションしていただき、地域の中で関係機関との連携が容易になるよう支援していきたいと考えています。



研修資料

新型コロナウイルス感染症対応看護職員養成研修

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に対応を行う可能性がある看護職員を対象に、新型コロナウイルス感染症軽～中等症の自宅療養者への看護実践のために必要な知識と技術の習得・向上を目的に、令和4年3月19日（土）オンラインで研修会を開催しました。

それぞれの講義や説明の後、具体的な質問が多くあり、自宅療養者支援の実際を理解する機会となりました。藏谷先生からは、最後に「できることに取り組み、できることを増やそう」「地域包括ケアシステムを守るために」で締めくくられましたが、今回のような機会を通して、保健所や在宅支援に関わられている医師や訪問看護師等と情報を共有し、私たち個人として、看護協会として、今私たちにできることに取り組みたいと考えています。

開催日：令和4年3月19日（土）13:00～16:00 参加者 65名
開催場所：香川県看護協会看護研修センター

内 容：

講義Ⅰ 「新型コロナウイルス感染症香川県における状況と対策」

講師 香川県業務感染症対策課 課長補佐 熊谷多希子

講義Ⅱ 「新型コロナウイルス感染症の特徴、感染対策」

講師 香川県立白鳥病院 看護部長 林 珠美

講義Ⅲ 「新型コロナウイルス感染症自宅療養者への支援」

講師 みのりクリニック 院長 藏谷 弘子

実践報告 「新型コロナウイルス感染症自宅療養者への支援の実際」

報告者 訪問看護ステーション和幸 所長 西川 和彦
質疑応答



オンライン研修

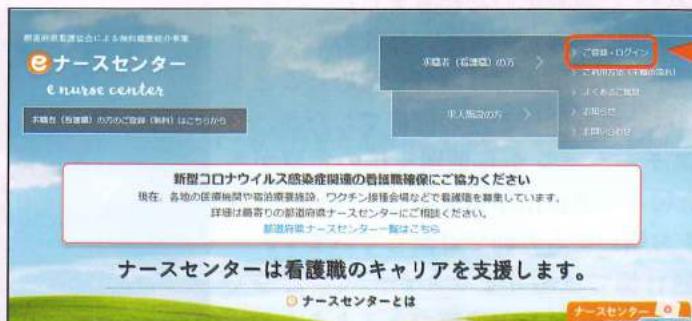
専務理事 田中 邦代

あなたの力が
発揮できるよう
サポートします！

e ナースセンターに登録して、
求人検索をしてみませんか？

- 香川県ナースセンターは、香川県知事の指定のもと、香川県看護協会が運営している無料職業紹介所です
- e ナースセンターは、ナースセンターが運営する無料の求職・求人サイトです
- 看護協会の会員・非会員を問わずにご利用いただけます

① まずはこちらから



② 看護職の方は
こちらから
ログイン

④

登録したメール
アドレスに
送付されたIDで
再度ログイン！



③ 「IDをお持ちでない方」
からID登録！
※メールアドレスが必要です

ナースセンター利用のメリット

メリット1

経験豊富な就業支援コーディネーターが、
親身になって相談にのります！

看護のキャリアをスタートさせたばかり
の方や看護の現場で活躍している方、そして再就業を検討している方を、一看護職として、働く女性として、相談者の目線に立つてサポートします。

メリット3

求人情報だけでなく、看護職として働くための様々な情報を提供します！

あなたの望む仕事や働き方に巡り合った
めに知っておいてほしいこと、専門職として
確かなキャリアを積むための知識、新たな
ステップに向かって第一歩を踏み出すための
情報など…

詳しくはこちら



ナースのはたらく
サポートブック

メリット2

再就職支援だけでなく、就職後もサポートします！

再就職した後も、不安なこと、悩み事などござ
いましたら、お気軽にお電話ください。



就業支援コーディネーター



からのお知らせ

とどけるん
看護職の離職時届出制度
・(公社)香川県看護協会 香川県ナースセンター ☎087-864-9075

令和3年度 看護職員を対象とした就職説明会を開催しました

従来より対面式で開催していた就職説明会を、コロナ禍のため令和2年度は中止しましたが、病院見学会やインターンシップ等の就職活動も十分にできにくい状況の中、令和3年度は看護職として一人でも多くの方に県内で就職していただけることを願い、YouTubeでの動画配信による就職説明会を実施しました。

配信期間：

令和4年3月1日（火）～3月20日（日）

参加施設：

県下医療機関等 35施設

閲覧数：

3,272回（延べ回数）



閲覧者の感想：一部抜粋

- ・都合の良い時間に閲覧することができ、気になったところは一時停止などでしっかりと確認することができ良かった。
- ・対面で得られる情報に比べると、どうしても情報不足が生じてしまう。しかし、コロナ禍での就活では非常にありがたい。

看護力再開発講習会について

看護力再開発講習会は、離職期間が長く復職に不安を感じている看護職や、未就業で再就業に意欲的な看護職を対象に、最新の看護知識・技術を習得する場を提供し、職場復帰を円滑にするために開催しています。

【令和3年度 第2回看護力再開発講習会】

■日 時：令和4年1月11日～28日のうち5日間

■場 所：香川県看護協会看護研修センター

■参加者：5名（保健師1名、看護師2名、准看護師2名）

【令和4年度 開催予定】

■日 時：令和4年7月8日～22日のうち5日間

■場 所：香川県看護協会看護研修センター

離職期間



採血などの看護基礎技術のみの研修もあります

令和4年度 新規事業のお知らせ

コロナ関連施設等へ就業する看護職のためのスキルアップ研修、新型コロナウイルス感染症に関する看護職の離職防止相談窓口を新しく開始します！

詳細については、香川県看護協会ホームページに掲載予定です。



AEDトレーニングユニット 採血・静注シミュレータ

ナースバンク・サテライト相談のお知らせ

予約不要

ナースセンターの相談員（就業支援コーディネーター・ナースセンター職員）が、あなたの街のハローワークに出向きます

ハローワーク	日	時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月
高松	第1・3火曜日	13:00～16:00	5・19	17	7・21	5・19	2・16	6・20
丸亀	第2木曜日	10:00～16:00	14	12	9	14	－	8
観音寺	第4木曜日	10:00～16:00	28	26	23	28	25	22

理事会報告

第6回 令和4年2月5日（土）10：20～12：00

●協議事項

- 令和3年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了認定（案）について（承認）
- 令和3年度認定看護管理者教育課程サードレベル修了認定（案）について（承認）
- 公益社団法人香川県看護協会認定看護管理者教育課程細則の改定（案）について（承認）
- 令和4年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル募集要項（案）について（承認）
- 令和4年度重点課題・重点事業及び事業計画（案）について（承認）
- 令和4年度香川県看護協会定時総会及び職能合同交流集会プログラム（案）について（承認）
- 令和4年度職能委員・委員選出（案）について（承認）
- 令和4年度香川県看護協会定時総会議長団、議事録署名人、選挙管理委員（案）について（承認）

寄付報告

東洋羽毛中四国販売株式会社香川営業所様、沼本朝子様より香川県看護協会にご寄付をいただきました。感謝申しあげます。

お知らせ

専門職能団体
看護協会への入会を!!!

1 看護補助者の活動推進のための看護管理者研修（内容は同一で3回開催）

日程：1回目 5月8日（日）（申込締切：4月25日）
2回目 6月2日（木）（申込締切：5月13日）
3回目 7月16日（土）（申込締切：6月30日）

時間：10：00～16：00

定員：70名

開催方法：香川県看護協会 看護研修センター 参集
参加申込：「KNAキャリアアップかがわ」または「参加申込書」にて申込。複数名の受講希望がある施設の方は、参加人数の分散・調整にご協力をお願いします。

クイズに答えてプレゼントGET！

プレゼントを多数そろえて
お待ちしております。



このイラストは

何のキャラクターでしょう？

A 香川県看護協会

B Nursing Now

C 看護の日

・応募締切：令和4年5月6日（金）
・発表：令和4年5月15日（日）

クイズ回答用



第7回 令和4年3月5日（土）9：00～10：05

●協議事項

- 令和3年度第3四半期会計報告（案）、監査報告について（承認）
- 令和4年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルの受講決定（案）について（承認）
- 令和3年度度重点事業報告（案）について（承認）
- 令和4年度重点事業（案）及び事業計画（案）について（承認）
- 令和4年度年間行事予定（案）について（承認）
- 令和4年度予算（案）について（承認）
- 令和4年度香川県看護協会定時総会及び職能合同交流集会の開催方法について（感染状況により開催方法を決定することで、承認）
- 2022年「看護の日・看護週間」記念講演会の開催方法について（感染状況により開催方法を決定することで、承認）

研修会・行事等の変更・中止の場合は、
ホームページに掲載いたします。

2 2022年「看護の日・看護週間」 記念講演会（オンライン）について



公開講座
(無料)



日 時：令和4年5月15日（日）13：10～15：00
場 所：公益社団法人香川県看護協会看護研修センター
開催方法：ハイブリッド方式（参集＋オンライン）
内 容：
・開会あいさつ
・記念講演会
テーマ：私の歩んだ道～見えないから 見えたもの～
講 師：認定NPO法人「ヒカリカナタ基金」
理事長 竹内 昌彦



編 集 後 記

おとうさん、おかあさん白鳥
に見守られる
ふわふわ羽毛のかわいらしい
7羽のひなたち
しあわせな気持ちでほっこり
してしまいます。
私たちも春に合わせて幸せを
探す散歩などしてみませんか。